

災害への備えを

9月6日、木ノ子・扇石・汐吹の3地区において、津波からの迅速な避難を目的とする防災避難訓練が実施されました。訓練では、避難を呼びかける防災無線が流れると、参加者は斜面に設けられた階段や国道までの避難経路を通って避難しました。

近年は地震による津波や豪雨による水害など、避難を必要とする自然災害が増加しており、気象庁では人命に関わる災害に対して迅速な避難を呼びかける『特別警報』を設けるなど、災害への警戒を強めています。避難が必要になった時に慌てないよう、携帯ラジオや飲料水等をまとめておくなど、普段からの備えを心がけましょう。



地域からの心遣いに 喜びの声

9月15日、汐吹地区と石崎地区を皮切りに敬老会が開催され、多年にわたって地域に貢献されてきた方々が楽しいひと時を過ごしました。

この日は、集まった方に楽しんでもらおうと、地元婦人会による手料理が振る舞われ、衣装や踊りで趣向を凝らしたカラオケ大会などが行われると、手拍子や大きな掛け声によって会場は大いに盛り上がりました。

また、手料理には、地元の方から提供された魚介類や農産物も使われ、地域からの心のもちたおもてなしに参加者としても喜んでいました。



将来に向けて がんばれ!

9月18日から3日間、町内外17事業所の協力のもと、上ノ国中学校2年生47名による職場体験学習が行われました。

この職場体験学習は、働くことの意義や将来を考えることを目的に行われ、それぞれの職場を訪れた生徒たちは、初めてのことに戸惑いながらも一生懸命取り組み、「将来就きたい職業なので、すぐ勉強になります」といった声や「職場体験学習で得た経験を活かして、将来を真剣に考えていきます」と意欲に満ちた言葉もありました。

